

## 第2編

### 第1部 制度の概要及び基礎統計

#### IX 国際関係

#### 56 国際関係

##### [対外経済]

国民の生命及び健康確保を前提としつつ、より一層の効率的かつ公正な競争が行われる市場を確保するため、食品・医薬品分野における輸入検査手続きの迅速化などの市場アクセスの改善に努めている。また、自由貿易体制の維持・強化のために行われているガット・ウルグアイラウンドに参画している。

##### [国際交流]

OECD厚生大臣会議(1988年第1回開催,1992年12月第2回開催予定)への参加等の国際交流に努めている。

##### [国際保険医療福祉協力]

WHOへの分担金・拠出金の支出など国際機関を通じた協力や、外務省・国際協力事業団(JICA)等の実施する保健医療等の分野における協力について、研修員の受け入れや専門家の派遣などを行っている。また、厚生省独自の国際協力として、(社)国際厚生事業団(JICWELS)と連携し、保健医療、社会福祉、社会保険、水道等の分野における研修事業などを行っている。

保健医療福祉分野における国際協力のあり方について専門的な観点から検討を行うため、この分野における有識者で構成する国際協力推進会議を設置している。

#### 厚生省の協力した保健福祉協力研修員受入れ数・専門家派遣数の推移

厚生省の協力した保健福祉協力研修員受入れ数・専門家派遣数の推移

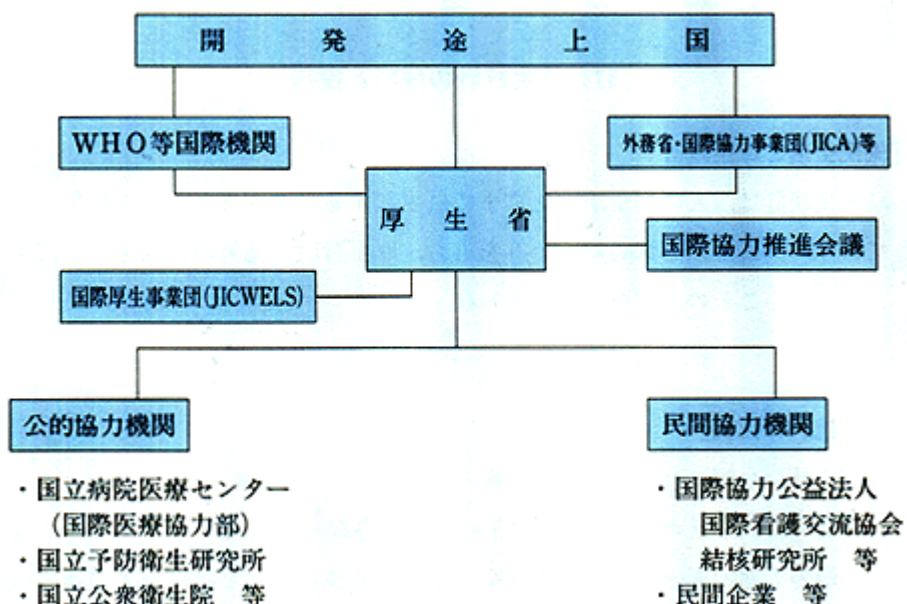
(単位：人)

	昭和63年度	平成元	2
研修員受入(計)	597	609	606
国際協力事業団(JICA)	415	425	423
世界保健機関(WHO)	83	81	61
国際厚生事業団(JICWELS)他	99	103	122
専門家派遣(計)	235	223	262
国際協力事業団(JICA)	222	188	225
国際厚生事業団(JICWELS)他	13	35	37

資料：厚生省大臣官房国際課調べ

#### 国際保健医療福祉協力の仕組み

国際保健医療福祉協力の仕組み



WHOへの分担率(分担金の占有率)の推移

WHO への分担率 (分担金の占有率) の推移

(単位：%)

国 名	1980年	1982	1984	1986	1988	1989	1990	1991
アメリカ	25.00	25.00	25.00	25.00	25.00	25.00	25.00	25.00
日 本	8.50	9.42	10.14	10.13	10.64	10.64	11.17	11.17
旧ソ連	13.33	12.73	12.00	10.34	10.01	10.01	9.80	9.80
ドイツ	7.58	8.17	8.39	8.38	8.10	8.10	7.93	7.93
フランス	5.73	6.15	6.39	6.39	6.25	6.25	6.13	6.13
イギリス	4.45	4.38	4.59	4.58	4.77	4.77	4.77	4.77

(注) 1. 1984年まで旧ソ連は白ロシアとウクライナの分担金を含む。

2. ドイツは、旧西ドイツの数値である。

資料：厚生省大臣官房国際課調べ